

平成28年度
神奈川県公立高等学校入学者選抜

神奈川県立小田原高等学校

特色検査（自己表現検査）問題

検査時間 50分 (9時20分～10時10分)

注意事項

- 1 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題は問4まであり、1ページから13ページに印刷されています。
- 3 記述用紙にマス目（例

--	--	--

）がある場合は、句読点もそれぞれ1字と数え、1マスに1字ずつ書きなさい。なお、行の最後のマス目には、文字と句読点と一緒に置かず、句読点は次の行の最初のマスに書き入れなさい。
- 4 英文の語数が指定されている場合は、短縮形（I'm や don'tなど）は1語と数え、符号は語数に含めません。
- 5 記述用紙への記入のために使用する筆記用具類は、鉛筆またはシャープペンシル、および消しゴムに限りますが、問題冊子にチェックするためのマーカー等は使用できます。ただし、携帯電話、計算機能または辞書機能を持つ電子機器、定規、三角定規、コンパス、分度器等は使用できません。
- 6 問題冊子・記述用紙に汚れや印刷の不鮮明な箇所があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 監督者の指示に従って、問題冊子に受検番号、記述用紙の両面に受検番号と氏名を記入しなさい。
- 8 問題に対する記述は、記述用紙の決められた欄に記入し、余白には記入してはいけません。
- 9 内容に関わる質問には、いっさい応じられません。
- 10 終了の合図があったら、すぐに記述をやめなさい。

受 檢 番 号	番
---------	---

問1—I 次の文章を読んで、との（1）～（8）の各問いに答えなさい。

八幡山中学校3年生は、国語の授業で『奥の細道』を学習しました。『奥の細道』は、元禄期と呼ばれる江戸時代前期に活躍した俳人松尾芭蕉によって書かれた俳諧紀行文です。芭蕉は、しばしば各地を旅して名句を残し、俳諧を高い芸術性をもった文学として完成させた俳人として知られています。『奥の細道』の旅は、門人である河合會良とともに元禄2（1689）年に江戸の深川を出て、奥羽・北陸地方をめぐり、大垣に至るまでの約150日間、2400キロメートルに及ぶものでした。

国語での学習が終了すると、八幡山中学校では、総合的な学習の時間で、松尾芭蕉が『奥の細道』でめぐった地域や興味をもったことについてグループに分かれて調べ学習をし、その発表をすることとなりました。

発表1 3年1組の拓也さんと真奈さんは、東京の深川周辺について英語で発表を行いました。

Takuya : We are going to tell you about the *area around Fukagawa in Tokyo. Matsuo Basho started his trip in "Oku no Hosomichi" from Fukagawa. And later, let's enjoy our *quiz about *the Tokyo Olympics.

Mana : On the first day of his trip, early in the morning, Basho went to the Sumida River and *took a boat to *Senju. This is the haiku he made in Senju.

"Yuku haru ya tori naki uwo no me wa namida"
「行く春や 鳥啼き魚の 目は泪」

This haiku means that "Spring is going away. *It seems that birds and fish understand it and feel (ア) and (イ)."'

Takuya : Basho used the Sumida River when he started his trip. Look at this. We sang it in our music class. You can see the river in this song in Map A and Map B.

Mana : We drew them. They show the area around Fukagawa. They also show *the place where "Basho-an" was.

A

For example, you will find more *islands in Tokyo *Bay in Map B than in Map A. They are called *reclaimed lands.

Takuya : Have you ever heard about "Yume-no-shima", the Island of Dream? It is one of famous reclaimed lands. A lot of *garbage was carried to this place from 1957 to 1966. *In the 1950's, *mass production and mass consumption began. So we had a lot of garbage, and we used them to make Yume-no-shima. But some people say that people in *the Edo period didn't *throw things away. For example, they made *washcloths and diapers when their clothes became very old. They changed and used them for a long time. So we should think about the things we do in our lives again.

Mana : Next, we will talk about the Tokyo Olympics. Many games *will be held in this area during the Tokyo Olympics in 2020. Do you know we had the Tokyo Olympics in 1964? Now, it is time to enjoy our quiz about it. We will tell you some *hints about two sports. Please tell us their names. Let's start.

Takuya : Question 1. The first hint. Two people do this sport. The second hint. On TV we often see one person wearing white clothes and the other person wearing blue clothes. The last hint. This sport started when Mr. Jigoro Kano built "Kodo-kan" in 1882. It means this sport was born in Japan.

Student A : It is (ウ).

Takuya : Great. You're right. Then, Mana, next question, please.

Mana : All right. Question 2. The first hint. This is a ball game and it was born in 1895 in the United States. The second hint. This sport is played in the *court and there is a *net at the *center of the court.

Student B : It's tennis.

Mana : No. It is not tennis. Listen to the last hint. You can *touch the ball three *times *at most before you send it back to the other team.

Student C : It is (エ).

Mana : That's right. In the Tokyo Olympics in 1964, the Japan *women's team got the *gold medal.

Takuya : I hope Japan will get a lot of gold medals in 2020. I also hope I can help foreign people in English then. For example, I want to show them nice places to visit. The Tokyo Olympics will be a very good *chance to speak English.

Mana : The area around Fukagawa has changed very much. And a lot of people will come from many countries to this area to watch the Tokyo Olympics. (オ) Thank you very much for listening to us.

* area : 地域 quiz : クイズ the Tokyo Olympics : 東京オリンピック

took a boat : 舟に乗った Senju : 千住 (隅田川沿いにある地域)

It seems that～ : ～と思える the place where "Basho-an" was : 芭蕉庵があつた場所

islands : 島 Bay : 湾 reclaimed lands : 埋め立て地 garbage : ごみ

In the 1950's : 1950 年代 mass production and mass consumption : 大量生産・大量消費

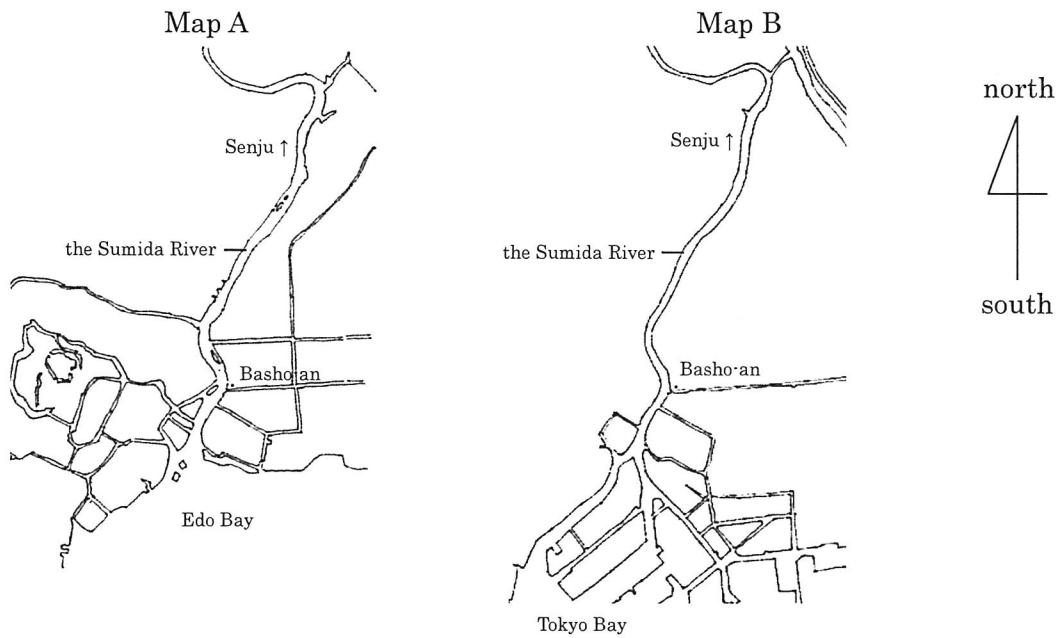
the Edo period : 江戸時代 throw things away : ものを捨てる

washcloths and diapers : てぬぐいやおむつ will be held : 開催されるでしょう

hint(s) : ヒント court : コート net : ネット center : 中央 touch～ : ～に触る

times : 回 at most : 最大 women's : 女性の gold medal : 金メダル

chance : 機会



(1) 発表 1 中の (ア), (イ) に入る語の組み合わせとして最も適切なものを表の 1 ~ 4 のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

	(ア)	(イ)
1	tired	sleep
2	angry	stand
3	happy	sing
4	sad	cry

(2) 発表 1 中の — 線 this が示す楽譜として最も適切なものを次の 1 ~ 4 のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。なお、楽譜は歌の最初の 4 ~ 5 小節の主旋律を示しています。

1.

2.

3.

4.

(3) 発表1中の空欄Aに入る文章として最も適切なものを次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

1. You will find Map A shows more rivers than Map B. We think the rivers were very important to people in the Edo period.
2. From Map A and Map B, you will know “Basho-an” was near the Sumida River. We think Matsuo Basho often walked to the river.
3. Map A shows the area around Fukagawa in the Edo period and Map B shows it in Tokyo now. We think they are very different.
4. Map A and Map B show some rivers. The longest one is the Sumida River. We think Basho took a boat near his house and went north when he started his trip.

(4) 江戸時代の日本はものを無駄にしない、循環型社会だったと言われています。そして、現在の日本も循環型社会を目指し、「3つのR（3R）」を提唱しています。

ア. 発表1中で紹介された江戸時代の事例は「3つのR（3R）」のどれにあたりますか。その名称をカタカナで書きなさい。

イ. 「3つのR（3R）」のうち、アで答えたもの以外の二つから一つを選び、それをカタカナで書きなさい。そして、そのことについてあなたができる具体的な行動を一つ書きなさい。

(5) 発表1中の（ウ）、（エ）にあてはまるオリンピック種目を、それぞれ生徒Aと生徒Cが答えました。その種目名を日本語で書きなさい。ただし、（ウ）は漢字で書きなさい。

(6) 発表1中の（オ）に入る文として最も適切なものを次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

1. We know that Basho went to the Tohoku area and enjoyed his trip.
2. We hope that many people from other countries will be interested in Basho, too.
3. We have found that Fukagawa is a very popular town to many young people.
4. We want to say that they should not make more reclaimed lands in this area.

(7) 発表1の内容にあてはまる文章として最も適切なものを次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

1. Takuya and Mana learned a lot of things about the area around Fukagawa. Studying about Basho gave them a good chance to learn.
2. Takuya and Mana talked about Basho's haiku, the song they learned and the Tokyo Olympics. They also asked some questions about the 1964 and the 2020 Tokyo Olympics.
3. Takuya and Mana are interested in Fukagawa because they think it is a good place to visit. They hope more foreign people will come here to teach English.
4. Takuya and Mana are going to do two things. The first thing is to go to a reclaimed land to play tennis. The second thing is to use their clothes for a long time.

(8) 『奥の細道』の冒頭部分について、あとのア、イの各問い合わせに答えなさい。

月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかとす。古人も多く旅に死せるあり。予もいづれの年よりか、片雲の風にさそはれて漂泊の思ひやまず、海浜にさすらへ、去年の秋、①江_えし_ようの破屋に蜘蛛の古巣を拝ひて、やや年も暮れ、春立てる霞の空に白川の関越えんと、そぞろ神の物につきて心を狂はせ、道祖神の招きにあひて、取るもの手につかず。もも引きの破れをつづり、笠の緒つけ替へて、三里に炎すゆるより、松島の月まづ心にかかりて、②住_すめるの方は人に譲り、③杉_{すぎ}風_{かぜ}が別墅に移るに、

④草_{くさ}の戸_とも住み替はる代ぞ⑤雛_{ひな}の家_{いえ}
表八句を庵の柱に掛け置く。

日本古典文学全集（小学館）「松尾芭蕉集」『おくのはそ道』より。表記を改めたところがある。

ア. 一 線①～⑤は、それぞれ芭蕉の住居または滞在した家を示しているが、⑤「雛の家」とは異なる住居または滞在した家を指すものを①～④のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

イ. 本文中に表された芭蕉の思いや考えについて説明した文として最も適切なものを次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 人はだれでも月日という時間に漂い流され、やがては風に消される雲のようにはかなく死んでいく存在であるという、この世の無常さに思いを寄せている。
2. 時の流れや人生のあり方から旅の本質をとらえ、そぞろ神にとりつかれた自分は、旅立ちを己の運命として受け入れ、すすんで江戸を去る覚悟をしている。
3. 時は流れ続け、人はそうした時の流れに逆らうことなく老いていくものであるから、自分も一刻も早く家族に別れを告げ、新たに旅立とうと決意している。
4. 年月は永遠に旅を続ける旅人のようなものであり、どのような人生においてもその本質は旅であるとし、旅にあこがれる自分自身の生き方を自覚している。

問1-II 次の文章を読んで、8ページの(1)～(4)の各問いに答えなさい。解答は、与えられた資料に基づいて答えなさい。

発表2 3年2組の秋雄さんと冬美さんと夏子さんの3人のグループは、「『閑かさや岩にしみ入る蝉の声』の句の蝉の声は、クマゼミ、ツクツクボウシ、アブラゼミ、エゾハルゼミ、ニイニイゼミのうちどの蝉か」という課題に取り組み、その発表を行いました。

秋雄さん：私たちは、松尾芭蕉が「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」という句を詠んだ場所、時期、芭蕉が聞いた蝉の種類について考察しました。私はこの句が詠まれた場所について発表します。

『奥の細道』の原文に「山形領に立石寺といふ山寺あり。慈覚大師の開基にして、殊に清閑の地なり。」とあります。芭蕉が旅した行程から、私たちは、この句が詠まれたのは現在の山形県であると考えました。

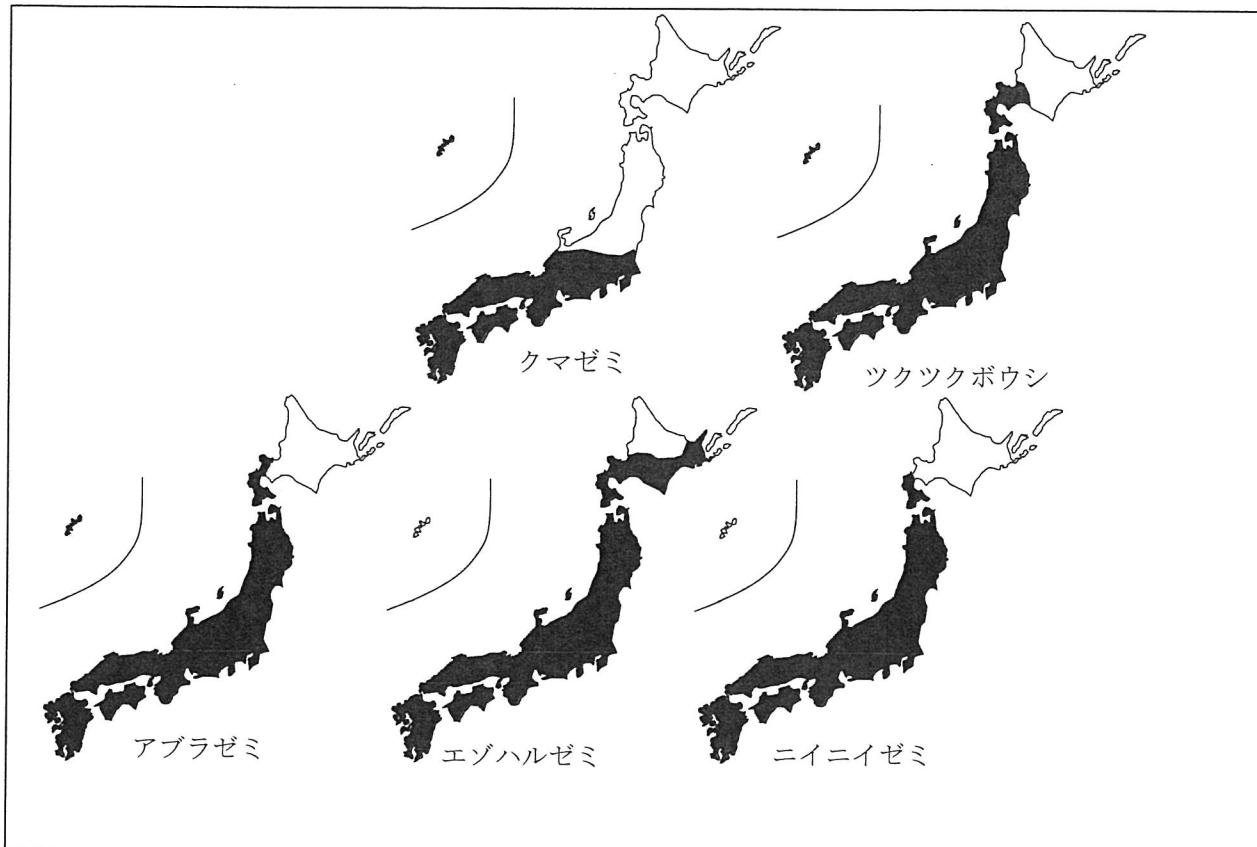
冬美さん：私は、この句が詠まれた時期について考えました。芭蕉が「山寺」を訪れる前に日付を書き記しているのは「石巻」です。「十二日、平泉と心ざし、あねはの松・緒だえの橋など聞き伝へて、人跡希にちとすうぜうの往きかふ道、そこともわかつ、終に道ふみたがへて、石巻といふ湊に出づ。」とあります。その後、「六月三日、羽黒山に登る。」まで日付の記載はありません。石巻から山寺、山寺から羽黒山に行った旅の行程から考えると、この句を詠んだ時期は夏至より前の5月下旬頃であると考えられます。

夏子さん：私は、二人が調べたことをもとに、山寺で芭蕉が聞いた蝉はどれかを考えました。資料1を見てください。秋雄さんの考察とこの資料を照らし合わせると、ツクツクボウシ、アブラゼミ、エゾハルゼミ、ニイニイゼミの4種類に絞ることができます。次に資料2を見てください。冬美さんの考察とこの資料を照らし合わせると、エゾハルゼミに絞ることができます。よって、この句に出てくる蝉の種類はエゾハルゼミだと結論づけられます。

以上で私たちの発表を終わります。

発表中の引用は『おくのほそ道 芭蕉・蕪村・一茶名句集』(小学館) より。表記を改めたところがある。

資料1 蟬（5種類）の生息地 (黒い部分は生息地を示す。)



『環境省生物多様性センター 日本の動物分布図書』を参考に作成。

資料2 蟬（5種類）の出現期 (○は出現期を示す。)

種類	5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬 夏至	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
クマゼミ	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
ツクツクボウシ	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
アブラゼミ	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
エゾハルゼミ	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
ニイニイゼミ	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×

『改訂版 日本産セミ科図鑑』(誠文堂新光社) を参考に作成。

次の文は、秋雄さんたちのグループの発表を聞いていた千春さんが思ったことです。このあと、千春さんは芭蕉が聞いた蝉の種類について図書室で調べ始めたところ、資料3と資料4を見つめました。そして、資料3について調べたことをメモとして書いておきました。

秋雄さんたちの発表を聞いて千春さんが思ったこと

おもしろい発表だったな。でも、芭蕉が聞いた蝉は本当にエゾハルゼミだったのかな。エゾハルゼミかどうかを考えるポイントは、場所と時期の二つだね。セミの生息地域を考えるから、例えば、当時の平均気温も関係するかもしれないけれど、秋雄さんたちは場所と時期の二つのポイントに絞っていたから、図書室で自分もそこから調べて考えてみよう。

- (1) 千春さんは、資料1～3をもとに、芭蕉が聞いたのはどの蝉かを考えてみました。すると、千春さんは、冬美さんの発表の内容に本来考慮すべきことが、考慮されていないと感じました。本来考慮すべきこととは、何ですか。
- (2) (1)で考慮したことを踏まえて、冬美さんの発表の中の一箇所を書き換えなさい。ただし、記述用紙の書き換える部分に下線_____をつけ、その部分を書き換えなさい。
- (3) 冬美さんの発表の内容が変わったことにより、夏子さんの出した結論「この句に出てくる蝉の種類はエゾハルゼミだと結論づけられます。」はどのように変わると考えられますか。この句に出てくるセミの種類として考えられるものを、資料1～3を踏まえて答えなさい。
- (4) 資料4は、生物の個体数の現地調査に用いられる方法の一つです。この方法を用いて、ある夏の日に、山寺周辺のある一定範囲の地区に生息していた特定の種類の蝉（蝉Aとする）を無作為に210匹捕獲し、マークして放ったとします。再び蝉Aを無作為に320匹捕獲したところ、マークされていた蝉Aが12匹いたとすると、この結果から、山寺周辺のこの地区には蝉Aは何匹生息していたと推測できますか。その数を答えなさい。ただし、マークの有無は捕獲される確率に影響を与えず、マークしてから再捕獲までの期間に新規加入（羽化や移入）や消失（死亡や移出）がないものとします。

資料3 2015年5月1日から7月31日までのカレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
5月						1 先負 旧3/13	2 仏滅 旧3/14
	3 大安 旧3/15	4 赤口 旧3/16	5 先勝 旧3/17	6 友引 旧3/18	7 先負 旧3/19	8 仏滅 旧3/20	9 大安 旧3/21
	10 赤口 旧3/22	11 先勝 旧3/23	12 友引 旧3/24	13 先負 旧3/25	14 仏滅 旧3/26	15 大安 旧3/27	16 赤口 旧3/28
	17 先勝 旧3/29	18 仏滅 旧4/1	19 大安 旧4/2	20 赤口 旧4/3	21 先勝 旧4/4	22 友引 旧4/5	23 先負 旧4/6
	24 仏滅 旧4/7	25 大安 旧4/8	26 赤口 旧4/9	27 先勝 旧4/10	28 友引 旧4/11	29 先負 旧4/12	30 仏滅 旧4/13
	31 大安 旧4/14						
6月							
	1 赤口 旧4/15	2 先勝 旧4/16	3 友引 旧4/17	4 先負 旧4/18	5 仏滅 旧4/19	6 大安 旧4/20	
	7 赤口 旧4/21	8 先勝 旧4/22	9 友引 旧4/23	10 先負 旧4/24	11 仏滅 旧4/25	12 大安 旧4/26	13 赤口 旧4/27
	14 先勝 旧4/28	15 友引 旧4/29	16 大安 旧5/1	17 赤口 旧5/2	18 先勝 旧5/3	19 友引 旧5/4	20 先負 旧5/5
	21 仏滅 旧5/6	22 大安 夏至 旧5/7	23 赤口 旧5/8	24 先勝 旧5/9	25 友引 旧5/10	26 先負 旧5/11	27 仏滅 旧5/12
	28 大安 旧5/13	29 赤口 旧5/14	30 先勝 旧5/15				
7月							
	日	月	火	水	木	金	土
				1 友引 旧5/16	2 先負 旧5/17	3 仏滅 旧5/18	4 大安 旧5/19
	5 赤口 旧5/20	6 先勝 旧5/21	7 友引 旧5/22	8 先負 旧5/23	9 仏滅 旧5/24	10 大安 旧5/25	11 赤口 旧5/26
	12 先勝 旧5/27	13 友引 旧5/28	14 先負 旧5/29	15 仏滅 旧5/30	16 赤口 旧6/1	17 先勝 旧6/2	18 友引 旧6/3
	19 先負 旧6/4	20 仏滅 旧6/5	21 大安 旧6/6	22 赤口 旧6/7	23 先勝 旧6/8	24 友引 旧6/9	25 先負 旧6/10
	26 仏滅 旧6/11	27 大安 旧6/12	28 赤口 旧6/13	29 先勝 旧6/14	30 友引 旧6/15	31 先負 旧6/16	

千春さんのメモ：日本は1872年まで、一か月が29日もしくは30日だった。

カレンダー内の「旧」は、1872年まで使っていた暦による日付。

資料4 生物の個体数を調査する方法

マーキング調査 (Petersen 法)

マーキング調査とは、無作為に捕獲した複数の生物個体にマーク（印）をして放ち、一定期間を空けて、再び無作為に捕獲し、マークされた個体の数とマークされていない個体の数から、母集団の個体数を推測するというものです。この方法は、以下の条件を前提としています。

- ・マークの有無は捕獲される確率に影響を与えない。
- ・マークしてから再捕獲までの期間に新規加入や消失がない。

問2 次の英文は、英語の授業で行った「地産地消（local production for local consumption）」をテーマにした討論会の冒頭部分です。英文を読んで、との（1）～（3）の各問いに答えなさい。

Mr. Sato : Today, we will talk about *promoting local production for local consumption. What do you think about it?

Makiko : I agree. I think local production for local consumption is good for our lives. I found some *merits about it. First, we can *decrease CO₂. Second, we can buy *fresh food. So I think promoting local production for local consumption is important.

Fumiya : I don't agree. I have two *reasons. First, we cannot enjoy many kinds of food from *far places and other countries. Second, we cannot *supply enough *local *produce in big cities. So promoting local production for local consumption is not good.

Makiko : I didn't say, "We should only eat local food." I just want to say, "Let's eat more local food." Next I will tell you a third merit. It is () .

* promoting～：～を促進すること merit(s)：利点 decrease～：～を減らす fresh：新鮮な
reasons：理由 far：遠くの supply～：～を供給する local：地元の produce：生産物

参考資料

地産地消：ある地域で収穫した農水産物をその地域内で消費すること。[広辞苑 第六版]

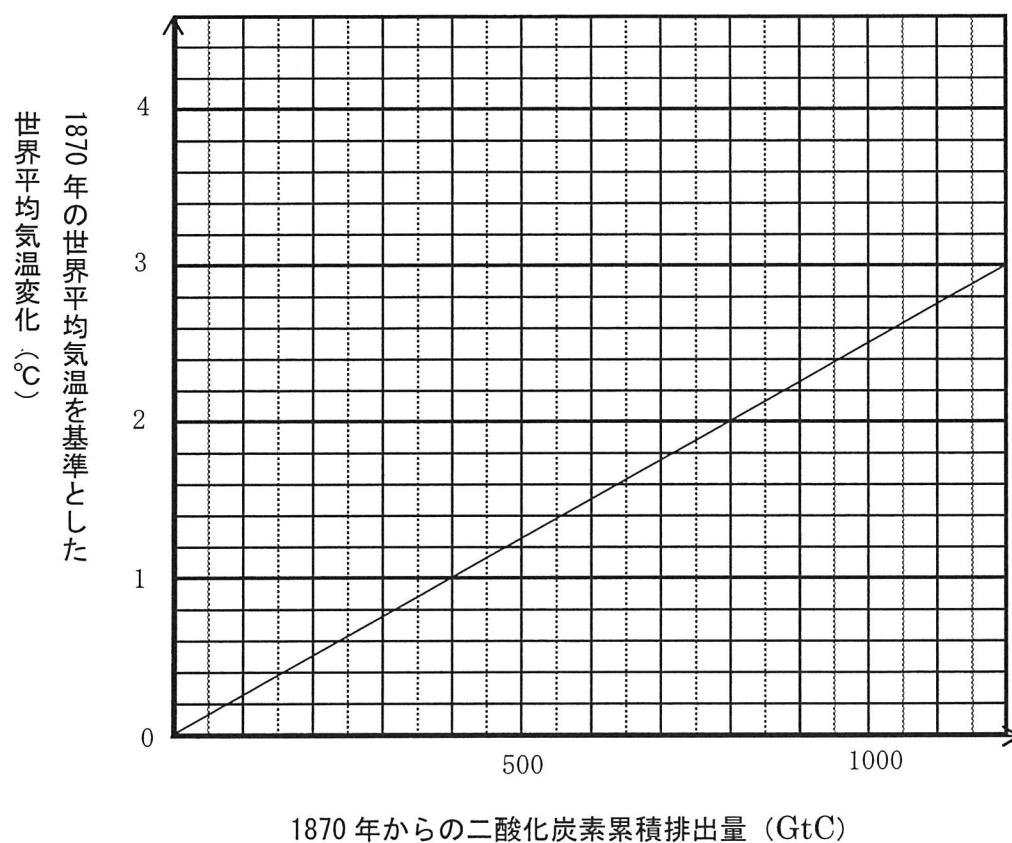
(1) —線部について、「輸送距離」という観点から日本語で説明しなさい。説明は「地産地消を行った場合、」という書き出しで始め、「輸送距離」という語を必ず用い、40字以上60字以内で書きなさい。ただし、化学式は使わないこととします。

(2) 真紀子さんは、()で第3の利点を述べました。あなたなら、第3の利点としてどのようなことを挙げますか。あなたが考える第3の利点を日本語で書きなさい。また、なぜ地産地消によってその利点が生じるのかを40字以上60字以内で説明しなさい。

(3) 「(2) あなたが書いた第3の利点」に対する反論を考え、40字以上60字以内の日本語で書きなさい。ただし、本文で述べられているものは除きます。

問3 次の文章を読んで、あとの（1）～（3）の各問い合わせに答えなさい。ただし、この問い合わせにおいて使われる「人為的な二酸化炭素排出量」とは、【化石燃料の燃焼などによって人為的に排出される二酸化炭素の量】と【森林伐採や土地利用の変化などによって二酸化炭素の吸収が人為的に減少した量】を合わせた量とします。

化石燃料の燃焼などで人間がこれまで出してきた温室効果ガスの総量（累積排出量）と、これまでおより将来の大気の温度上昇の関係は、下図のように示されます。横軸の二酸化炭素累積排出量が増えれば増えるほどそれに比例して縦軸の温度が上昇するという関係です。化石燃料の燃焼で出された二酸化炭素の半分近くはすぐには自然に吸収されず大気中に残ります。残った二酸化炭素がすべて吸収されるには100年あまりかかるため、排出した二酸化炭素のうち吸収されなかった分が毎年たまっていって、大気中の二酸化炭素濃度が高まり、それに比例して温度が上昇するのです。



『地球環境がわかる』（技術評論社）および「IPCC 第5次評価報告書」（環境省）を参考に作成。

上のグラフの縦軸は1870年の世界平均気温を基準として、そこから何°C温度が上昇するかを表しています。横軸は1870年からの人為的な二酸化炭素排出量を累積したものと表しています。横軸の単位GtCは、G（ギガ 10億倍）、t（トン 1000kg）、C（カーボン 炭素の量）を組み合わせたもので、多量の二酸化炭素の量を表すときに用います。

1870年から2015年までの二酸化炭素累積排出量は560GtCです。

- (1) 2015年の人為的な二酸化炭素排出量は、10GtCであるとします。人為的な二酸化炭素排出量が今後も毎年10GtCであるとすると、世界平均気温が1870年と比較して2°C高くなるのは、2015年から何年後になるか答えなさい。

(2) 人為的な二酸化炭素排出量を 2015 年は 10GtC, 2016 年は 9.8GtC, 2017 年は 9.6GtC と, 每年 0.2GtC ずつ削減したとします。そのときの, 横軸を年, 縦軸をその年の人為的な二酸化炭素排出量として, その関係を表すグラフを書きなさい。

(3) (2) のように人為的な二酸化炭素排出量を毎年 0.2GtC ずつ削減した場合, 世界平均気温が 1870 年と比較して 2°C 高くなるのは, 2015 年から何年後になるかを求めます。

ア. 2015 年から x 年後の人為的な二酸化炭素排出量を, x を用いて表しなさい。

イ. 世界平均気温が 1870 年と比較して 2°C 高くなるのは 2015 年から x 年後であるとして, x を用いた 2 次方程式を答えなさい。ただし, 2 次方程式は x^2 の係数が 1 であるものを答えることとします。

ウ. 世界平均気温が 1870 年と比較して 2°C 高くなるのは 2015 年から何年後であるかを答えなさい。ただし, どの年の人為的な二酸化炭素排出量も 0 GtC を下回ることはないものとします。

問4 あなたは、これまで中学校でどのようなことに一生懸命取り組んできましたか。“I”で書き始め、そこから学んだことを添えて、15語以上30語以内の英語を書きなさい。なお、最初の“ I ”も語数に含めます。

(問題は、ここで終わりです。)